●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

一般質問 Q&A



茨 智仁 議員（いばら ともひと）
自民党市政会

質問の様子はこちら！

電子投票の導入について

Q 先般新聞で電子投票の導入を検討しているとの報道があったが、いつ頃からどのような検討を行っていたのか、具体的な検討状況について伺う。

A 電子投票の導入の検討については、全国的に導入を検討する自治体が増えてきたため、本年4月頃から、選挙管理委員会が他自治体の状況を調査しています。

また、本年7月には、善通寺市が電子投票を導入するために行った電子投票の体験会を、選挙管理委員会事務局の職員が視察してきました。

今後とも、国の動向や他自治体の事例を精査し、導入に向け、検討を重ねていきます。

（市長）

質問の主な項目
- 田尾坂公園「TAOPA」のさらなる安全対策と有意義な活用方法について
- さかいで大橋まつりについて

広報さかいでについて

Q 全戸配布を徹底するため今後の対応・対処方法を伺う。

A 全戸配布の導入から1年が経過した現在、不配の御連絡は当初の4分の1以下となる数件程度まで減少しています。しかしながら、契約上の配布期間である月末までに届かず、御心配をおかけしてしまった市民の皆様には、心よりお詫び申し上げます。

全戸配布は、居住していると思われる住宅へ直接投函するポスティング形式で配布しており、委託業者に対しては、配布の拠点責任者による原因究明と対策を強く求めています。具体的には、外観のみで空き家と自己判断して配布を怠らないことや、郵便受けや表札のない御家庭、表通りから少し奥まった場所など、一見して見落としやすい住宅の情報を配布員間で共有させることで、不配が繰り返し起こらないよう努めています。

広報さかいでを市民の皆様の下へ、毎月期間内に確実にお届けすることができるよう、引き続き委託業者に対する配布状況の確認と指導体制を一層徹底していきます。

（政策部長）



斉藤 義明 議員（さいとう よしあき）
自民党市政会

質問の様子はこちら！

新火葬場について

Q 未着工の要因を伺う。また、必要な法的手続を速やかに進め、着工にこぎ着けていただきたいが、いかがか。市長の決意を伺う。

A 新火葬場の建設に関しては、地域住民の方々は、大きい関心とともに不安や疑問を持たれ、建設を懸念する御意見をお伺いしています。全ての近隣住民の同意を得ることを事業実施の条件としているものではありませんが、地域住民の不信感を解消し、理解を得られるよう努力することは必要であると考えています。

（市民生活部長）

A 火葬場は、完成後も長期にわたり地域の中で運営していく施設です。地域住民に事業の必要性や安全性等を丁寧に説明し、懸念されている事項について誠実に対応し、地域住民のできる限りの理解を得ながら、市民にとって必要不可欠な新火葬場の整備を着実に進めていく所存です。

（市長）

財政について

Q 歳出増加への対応について伺う。また、当初予算や大規模投資の必要性について、より慎重に審議するため中期財政計画を公表してほしいがいかがか。

A 中心市街地活性化公民連携事業をはじめとした魅力あるまちづくりを推し進め、エリアの価値を高め、固定資産税をはじめとする市税の増収につなげていくほか、歳出面についても公民連携やDXなどを積極的に活用しながら、個々の事務事業について優先順位を明確化し、実施の意義や効果を検証の上、事業の廃止・見直しを検討するなど、歳出の不断の見直しに努め、行政運営の簡素効率化と財政運営の健全化に取り組んでいきます。

（副市長）

A 中期的な視点に立った財政運営の重要性は認識しており、これまでも適宜試算作業を行い、財政収支の見通しについて把握に努めています。クリアすべき課題や様々な事情を可能な限り踏まえた上で、中期的な財政収支の見通しについて、予算編成方針の公表時期を目途に、お示ししていきたいと考えています。

（市長）